

労組委員長から 2017 年度新卒新入社員の皆様へのメッセージ

CSP セントラル警備保障労働組合

執行委員長 堀一洋

桜が満開のこの季節、たくさんの新入社員の皆様入社おめでとうございます。

CSP セントラル警備保障労働組合
執行委員長の堀です。

我々組合社員一同も新入社員の皆様と同じ会社で仕事ができる日を楽しみにしておりました。一日でも早く業務を理解していただいて、仕事とプライベートをバランス良く活かし、そのワークライフバランスと健康を考えながら、会社の即戦力となるよう切磋琢磨してください。そして社会人の第一歩は、自分で考え自分で行動することです。CSP セントラル警備保障労働組合へ加入して、安心して健康に働ける環境を設定して明るく楽しい未来を想像していきましょう。

毎年、このように新入社員を迎えられるということは企業の体力があるという証しでもあり、私どもも嬉しく思っております。

警備業界(日本全国で 9,133 社、543,165 人、平成 25 年 12 月)はこのところ激しいダンピング争いが行われて、適性価格で業務を請け負う事が厳しくなっている現状もあります。

わが社も業界上位に位置づけられておりますが、マイノリティで価値のある警備商品提供、業務システム開発をするなど創意工夫していかないと、順位の変動も起こるかもしれません。

同時に CS(顧客満足度)を高める施策をすすめ、CSR に基づいた社員への ES(社員満足度)の向上もしていかなければ会社の質も向上していきません。

故事にも「昔千里も今一里」と言われている通り、新入社員の皆様の新しい感覚や感性、発想力と若い力で CSP セントラル警備保障を良い会社へと変えていけるよう、労働組合に加入して共に頑張っていきましょう。

以上

